

## 月惑星探査ローバ搭載用 LIBS を用いた運用試験 Operatation test of LIBS onboard lunar and planetary rover

亀田 真吾<sup>1\*</sup>, 石橋 高<sup>2</sup>, 長 勇一郎<sup>3</sup>, 小林 正規<sup>2</sup>, 荒井 朋子<sup>2</sup>, 並木 則行<sup>2</sup>

KAMEDA, Shingo<sup>1\*</sup>, ISHIBASHI, Ko<sup>2</sup>, CHO, Yuichiro<sup>3</sup>, KOBAYASHI, Masanori<sup>2</sup>, ARAI, Tomoko<sup>2</sup>, NAMIKI, Noriyuki<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 立教大学, <sup>2</sup> 千葉工業大学, <sup>3</sup> 東京大学

<sup>1</sup>Rikkyo University, <sup>2</sup>Chiba Institute of Technology, <sup>3</sup>The University of Tokyo

現在我々は月惑星探査における LIBS(レーザー誘起絶縁破壊分光) 実験の検討を行なっている。2011 年 11 月に熊本県阿蘇山の山頂において、JAXA の月惑星探査ローバ試作機に LIBS 焦点調整機能検証器を搭載し、走行試験と合焦試験を実施した。また、2012 年 1 月には JAXA 相模原キャンパス内において、小型ローバに LIBS 試作機を搭載し、走行試験と岩石の元素分析性能試験を実施した。本発表ではこの試験内容、試験結果について報告する。また、現在では試験結果を受けて設計を変更する予定であり、今新設計の内容や、今後の開発計画について説明する。